



としょかん 図書館だより

平成28年10月号
城山中央小学校

おうちの人と読みましょう



どくしょ あき
～読書の秋～
とうらい
到来～



10月24日(月)～11月25日(金)は、城山中央小の読書月間です！

～期間中の楽しいイベントを紹介します～

としょいいんかいほつびょう 図書委員会発表

- ・日 時：11月1日(火) 11時～12時
- ・場 所：未定



山村桂子/作
福音館書店

絵本シアター「おがえし」
&クイズ

おはなしキャラバン

- ・日 時：11月2日(水) 14時～15時
- ・場 所：各教室



中央図書館のおはなしキャラバン隊のみなさんが、素敵なお話を聞かせてくれます。

〇〇先生の読み聞かせ

- ・日 時：11月8日(火) 1～3年生 14時～15時
- ・場 所：各教室



ビブリオバトル



ビブリオバトルとは、おすすめの本を紹介しあい、みんなが一番読みたくなった本を投票で決める「本の紹介ゲーム」です。読書月間に各クラスで行います。



お話し給食

お話の中に出てくる、おいしそうな料理を給食で味わいましょう！どんな料理が出てくるのか、楽しみですね。



読書の記録 大抽選会

10月～11月に読んだ本の中に、当たりのキーワードが入っていたら、素敵なお品をプレゼント！キーワードはお昼の校内放送で発表します。読み終わった本は、必ず読書の記録に書きましょう。

必読書感想カード掲示

みんなに書いてもらった「必読書感想カード」を絵本の国に掲示します。同じ本でも、読む人によって印象や感じ方はそれぞれ。ぜひ、絵本の国をのぞいてみてくださいね。

よき読み聞かせボランティアのみなさんが、10月17日(月)からいよいよ始動します！ボランティアは随時募集中です。

現在、6名の方が読み聞かせボランティアに登録してくださっています。

*たがいま、図書室では図書委員による「おすすめの本」を紹介中！

みんなの家読(うちどく)

なつやす きかんちゅう うちどく きょうりょく うちどく うちどくゆうびん
夏休み期間中には家読にご協力いただき、ありがとうございました。家読カード、家読郵便カードは
かくきょうしつ けいじ こんげつごう ほごしや みなさま きにゅう かんそう いちぶ しょうかい
各教室で掲示しています。今月号では、保護者の皆様にご記入いただいた感想の一部を紹介しします。



『いっぽのきらいなネコ』南部和也／ぶん 福音館書店
自分の嫌いなところも受け入れて好きになることが、とても大切と思うことができ
るステキなお話でした。(1年 母)



『フレデリック』レオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳 好学社
父親と2人で読むことにしました。私(母親)と弟は、2人が読むのを聞いていた
のですが、ちょっと変わった野ねずみの話を楽しく聞くことができました。(2年 母)



『こころの花たば』城谷英男／作・絵 PHP 研究所
おじいさんの優しさに心が温まりました。妹を横に座らせて読んであげている
すがた姿がほほえましかったです。(3年 母)



『おかあさんのそばがすき～犬が教えてくれた大切なこと』今西乃子／著 金の星社
生き物を飼うということは、家族が増える喜びと共に、生死に責任を持つというこ
とです。そのことが伝わってくるとてもよいお話でした。(6年 父)



* 教職員によるリレーエッセイです。

わたし たいせつ いっさつ
私の大切な一冊

わたし ほん いっさつ しょうかい おも
私のおすすめする本を一冊、ご紹介したいと思います。ミヒヤエ
ル・エンデの「はてしない物語」(岩波書店)です。大好きな本で、
子どものころから何度読んだかわかりません。読むたびに物語の
せかい ひ こ なんとよ ものがたり
世界へと引き込まれていくような、不思議な感覚を味わいます。

しゅじんこう しょうねん ほん よ ほん ものがたり
主人公のバスチアン少年が、本を読んでいるうちにその本の物語
しゅじんこう ぼうげん かん
の主人公になって冒険をする、というストーリーだからそう感じるの
かもかもしれません。ずいぶん前になりますが、この本を原作として「ネ
バー・エンディング・ストーリー」という素晴らしい映画になり、
せかいじゅう だい すば えいが
世界中で大ヒットしました。



かがやきルーム指導員
かわにしゅんごせんせい
河西淳子先生

「はてしない物語」は、子どものころ読書嫌いだった私に、読書
のおもしろさや楽しさを教えてくれて、今でも折に触れ繰り返し読ん
でいる大切な一冊となっています。